

JAWS



発行人：麻生 泰
編集人：中 幸四郎
山口千津子
編集協力：平山企画舎

すべての
生きものに
尊厳を

アルパト・シロバウター



CONTENTS

- 動物愛護シンポジウム 1~2
- 2003年版カレンダーのご案内 1
- 捨て犬・捨て猫防止キャンペーン(結果) 2
- 事務局から 3
- お知らせ(ピンゴ開催) 3
- ブックガイド 3
- 第3回JAWSセミナー(報告) 4~5
- アイフルに要請(TVCMについて) 5
- 視察 5
- 平成14年度
- 作文コンテスト最優秀作品紹介 6
- 動物との共生を考える連絡会 7
- RSPCA
- インスペクター研修会のご案内 7
- ジョースジュニアコーナー 8

発行 / 社団法人日本動物福祉協会 〒106-8663 東京都港区元麻布 3-1-38 第5谷沢ビルディング内
TEL (03) 3405-5681 FAX (03) 3478-1945 HP http://www.corcoco.co.jp/JAWS/

平成14年動物愛護週間中央行事 2002.9.21 東京都美術館講堂

動物愛護シンポジウム

野生動物の飼養のあり方を考える ～生物多様性保全と動物福祉の観点から～



千石正一氏

(財)自然環境研究センター主幹

基調講演 (要旨)

動物愛護週間中央行事の一環としてやっとな今年度からシンポジウムを開催することになりました。

第二回目の今回は外国産野生動物の飼育が一種のブームとなっており、あちこちのペットショップで外国産野生動物が売られ、飼いきれなくなって捨てられたり、それらの動物が日本の野生の生態に与り知れない影響を与えている現状を踏まえてテーマを表現するように決定いたしました。

私の研究している専門はハ虫類なんですけど、人間というの、いろいろ生き物にや植物、そういう生き物に取り囲まれた地球のなかで生きています。今日は野生動物を飼うことに絡んで特に、野生動物を日本が輸入するということが、輸入されんか野生化していく(移入)問題を中心の話とする。

トラ。動物園なんかでは、非常によく飼われているが、実際的には非常に絶滅に瀕して保護区へ行かなければ撮影できない。アジアゾウもおなじみの動物だが、実は絶滅しかけています。これらはすべてCITES、ワシントン条約(野生動物植物の輸出入に関する国際条約)でI類とされていて、まったく取り引きできないようにして絶滅を防ごうとしている。

オーストラリアで絶滅したゴクラクインコ。住んでいた森がなくなったのと、きれいだというのでペットとしてやたらに捕ったのが絶滅した要因です。このように人間の影響でどんどん絶滅して行くわけだが、いろいろな動物が地球上からいなくなっていく、一種類ずついなくなっていくのがなげいけなないのか。地球はいくつもの生き物でできあがっている。飛行機がいろいろな部品からなり、リベットが一本落ち、2本落ちてもまだ飛び続けていても、そのまま部品が少なくなれば必ず墜落するように、生き物が少しずつ絶滅していったら、しばらくの間は地球は何かなくなっているように思えても、そのうちに必ず全部ダメになる。一種類の生き物がいなくなるといことは影響がそこそこ止まるわけじゃない。

野生動物が絶滅していく原因には、環境破壊、人間が食用したり、例えば、

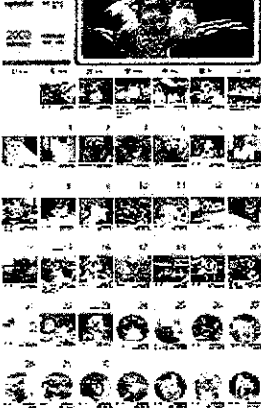
ガラパゴスゾウガメ、ゴリラ、チンパンジーも食べられているんです。非常にきれいということで、身にまったり、アクセサリにしたり、かわいい、めずらしいとペットにしたり、薬にしたり等々。野生猛獣の毛皮やヘビの皮、トラの骨、クマの胃等、CITESで規制されているものも結構密輸されている。

新しい動きとして、CITESにひっかかる動物のなかでも、ペット目的の動物が多くなってきたことがあつた。CITESのI類のワタボウシバンシヤもショップで見られる。最近東南アジアから大量にペット用で入ってきているスローロリス(サル)も正規の届出がほとんどないというところはほとんどが密輸だろう。スローロリスはパチンコで石をぶつけて気絶させて捕まえるため、頭の骨が割れていたりして日本に入ってきててもすぐ死んでしまう。運のいいのだけが生き延びる。エジプトリクガメも日本人がペットとして大量に輸入したために急に数を減らした。

マダガスカルでは絶滅に瀕しているヘサキリクガメを保護区で繁殖させているが、その半数が盗まれ、日本で少なくとも2匹が1500万円売られた。日本のヤクザが絡んでいる。オーストラリアでは野生動物を持ち出すことも持ち込むことも一切禁止なのだが、この国のマツカサトカゲは日本のショップでよく見かける。ある日本人がこのトカゲ56匹ほどを

JAWS

09



今年もご要望に応え、楽しいカレンダーが完成しました。ご自宅用、ご贈答用にぜひどうぞ。

会員の皆様のご自慢の写真(動物たち)を集めた特製カレンダー

オリジナル 2003年 動物カレンダー

お申し込み方法

- ハガキ・電話・ファックスなどで、
- ①お名前 ②お届け先住所 ③電話番号 ④ご希望部数をご連絡の上、事務局宛にお申し込みください。
- カレンダーのお届けの際に郵便振替用紙を同封しますので、2週間以内に最寄りの郵便局でお振込みください。

お届け

11月初旬より郵便または宅配便でお届けいたしております。

曜日ごとにご掲載できなかった40余名の方々に対しましては一括して表紙の裏に掲載させていただきました。なにとぞ、ご了承下さいますようお願い申し上げます。

このカレンダーの募金は動物たちを救うための活動資金として役立てられます。

動物たちを救うための活動資金として役立てられます。

中川 最初にお三方から基本的なお考え、ご意見を。

山崎 いわゆるエキゾチックペットといわれているペットの飼育に反対する理由には4つある。

1つめは基本的に生命維持ができるか。要するに適正な食の確保。ショップがどこまで情報をもって売っているかという問題です。

次は環境。これも基本的な生命維持に関係しているが、その動物種にあった環境が提供できるか。例えば先ほどの日照条件。

3つめは行動学的な管理。イグアナ以外にも危険になる動物もいる。例えば、アライグマ、成体になったら爪を出して牙をむいて向かってきます。これはアライグマが悪いわけじゃない、そういう動物なのである。行動管理ができない動物を飼ってしまっ、かつそれを放してしまうと、どんな汚染、公害になっていくか。

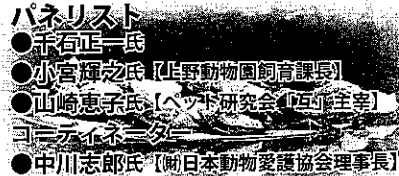
4つめが人畜共通感染症。アライグマ回虫だけでなく、アメリカではプレーリードッグにはペスト、野兎病の問題があったり、年間約9万件近くのペット、特にカメラから子どもがサルモネラ感染するケースが報告されている。

これらの動物が売られていることにフラストレーションはあるが、買う人がいるから売られているんで、買わなければ商売は成り立たない。教育とは懸命な消費者を作ることだと考えている。輸入された時点で数匹でも生き残っていれば元がとれてしまうポロイ商売を助けているのは私たち消費者のお財布である。

人間を守るためにも動物を守るためにも野生種を素人の方には絶対飼ってほしくないし、そうでなくても、幸せな家庭を欲している犬やネコがたくさんいるのだからそちらに力を注いでいただきたいものだ。

小宮 上野動物園の動物相談室に去年1

年で4581件の動物相談があった。野生動物のことが多く、なかでも飼育方についての相談が最も多い。動物園で引き取ってくれという電話には自分で最後まで飼うこと、動物園では引き取りませんと言う。急に咬みつくようになったとか、こんなに大きくなるとは思わなかったとかで、ハ虫類も動物園で引き取ってほしいと言う依頼は多い。上野動物園にいるイグアナもこのと



パネルディスカッション (要旨)

ころほとんど購入したことがない。全部警察に届けられた落とし物あるいは成田空港で没収されたイグアナである。移入種の第一段階はドブネズミやモンシロチョウ。稲作や何かと一緒に入ってきた。もう自然になってしまっている。第2段階として意図的に肉や毛皮を採ろうということで、ウシガエルやミンク・ヌートリア等が入ってきた。最近、起こりつつあるのを第3段階とするとペットが逃げたり捨てられたりすることで、例えばアライグマによる農作物やウシの被害が出て北海道では困った問題になっている。

遺伝子汚染では、狩猟のためにどんどん養殖して放鳥したために、日本各地のいろいろなタイプのキジが混じってしまった現状があります。

千石 野生動物のマニアみたいな人がいて、「愛している」と言うが、動物を捕まえて閉じ込めておくことを愛してると言えるのか。ただ単に執着が強いと言うことを言っているだけ。

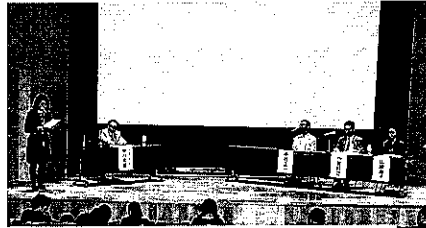
中川 野生動物を飼うこと、現在すでに入ってきているもの、これから入ってくるであろうことに対するお考えを。

小宮 品種的にできあがっているようなもの以外は野生動物は飼うべきではない。野生動物を飼うのは大変難しいこと。もし飼ってしまったら最後まで飼ってほしい。移入種問題も含めた環境教育、種の保存、

希少動物の繁殖、野生復帰の面で実物の動物たちを動物園で飼うということが許されるのかなと思う。

千石 家族としてつきあいたいのであれば、家畜や家畜で良い。野生動物は野生だからこそ野生動物であると考えている。

山崎 野生動物を飼うことは絶対にノーである。動物は環境のパロメーターということを考えれば、ペット、動物園、野生動



物の飼育、家畜も全てひっくるめて彼らがハッピーであることが人間の健全な精神を作る。動物の愛護と野生の保全という2つをうまく整理していられるかというのは今の私たちに与えられた大きなジレンマだ。

中川 トラフィックジャパンがワシントン条約で対象になっている輸入動物だけを調べてみると1911年に日本に輸入された条約対象動物は10万頭だったのが、1998年には25万頭に増加。リクガメが原産地から他国に輸入された全頭数の55%が日本。全世界に輸出されてきたトリの45%が日本向けというすごさ。今起きている問題、これから入ってくるであろう動物に対してどうすればよいかを最後に一言ずつ。

千石 教育で、して良いことと悪いことを教え、みんながそういった意識を共有すること。それでも問題が起きる時には、法的規制しかない。

山崎 消費者教育しかない。そこで重要な役割を果たすのがメディアなので、珍獣・珍ペットというような題材を取り上げないでほしい。それから改正法の次の見直しの時には、飼育者であろうと業者であろうと虐待者であろうと、この法律に違反したものの一つの罰則として、罰金でもなく懲役でもなく終生飼育禁止をつけてほしい。動物を扱ってはいけないという罰則が彼らにとっても一番痛いことであり、息の根をとめる最大の方策ではないかと思っている。

ここでハ虫類を飼うことの問題を言うと、紫外線を十分に浴びさせていないことで、骨に異常を来したり、成長にひずみを与えてしまっていることがある。また、リクガメ類にレタスばかりを与えてカルシウム不足にする。レタスは好物だがリ

ンとカルシウムのバランスが悪い。早く育てたいと動物性タンパク質を与えると甲羅が急激に育ち過ぎて歪んでしまう。グリーンイグアナも特にオスは繁殖期になると他の個体に対して攻撃的になる。

法律が変わってハ虫類も捨てる30万円以下の罰金だが、事実上日本で一番多く飼われているものの一つであるミシシッ

ピーアカミミガメ、いわゆるミドリガメも飼っている洗面器より大きくなると捨てられ、日本の池や川で一番普通に見られるカメになってしまった。また、八重山の天然記念物のセマルハコガメを沖縄島に放したために沖縄島の天然記念物のリュウキュウヤマガメと交雑

し、雑種を作ってしまった。これを遺伝子汚染というが、遺伝子汚染が起こると両方の親の種類も最終的に絶滅させてしまう。オーストラリア・ニュージールランドやガラパゴスでは、その国本来の動物を護るために移入種を殺すこともしている。



イグアナ

捨て犬・捨て猫防止キャンペーン

—平成13年度実施結果報告—

今年山形・鳥取県が対象となったこのキャンペーンでは、例年同様、たくさんの応募はがきが当協会に寄せられました。特に山形県においては、応募数をはるかに上回る数でしたので、メスの当選数を2割増にして、犬・猫の不妊去勢手術費用を助成することとなりました。また、鳥取県の場合は、オスの当選予定数を16頭(オスの助成額は1頭5,000円)減らし、代わりにメスの当選数を9頭(メスの助成額は1頭10,000円)増やしました。10月中旬に当選通知を送付し、現在は毎日当選者から手術実施証明書が当協会に送り返されています。

不妊・去勢手術費用の助成

対象県/山形県&鳥取県

Table with columns for 山形県, gender (オス/メス), and counts for 応募数 and 当選数.

Table with columns for 鳥取県, gender (オス/メス), and counts for 応募数 and 当選数.